

亡き主人への感謝の気持ちでいっぱいです。

平成21年7月からご入居された

高野 信子様

65歳の時に、ご主人と一緒にご入居された高野様。6年前にご主人を看取られて、今はお一人暮らしです。

老人ホームへの入居を考えられたのは、奥様だったとのこと。

「これからの人生設計を考えたい時、設備の整った施設もありかなと思いい、主人に相談したところ、賛同してくれて、二人の生まれ故郷である熊本で施設を探すことに決めました。

『元気な時は、旅行・趣味・友人との飲み会等、二人の生活を自由に楽しめる』

『身体の具合が悪くなったら、看護師さんに安心して任せられる』

『老後どちらかに先立たれて一人になっても頼れるスタッフがいます』

このような条件が叶えられる、安心・安全・清潔な施設を探して、東京から熊本へ来て、何件も回り、グランガーデンに行きつきました。

熊本城を目の前にした、思っていた以上に立地条件の良い、設備の整ったグランガーデンに満足して、すぐに入居を決めました。部屋は1LDKだけど、二人で住むにも丁度よく、快適に過ごすことができました。

しかし、入居後すぐにご主人の病気が発覚し、入退院を繰り返すことになり、その後、ご主人は介護居室に住み替えられ、高野様はお看取りまで献身的に尽くされました。「長期に亘る看病も、グランガーデンの行き届いたお世話を受け、ゆとりをもって行うことができ、感謝しています。自分一人で主人の介護をしていたら、思いつめていたんじゃないかと思えます」

入居後に出来た、たぐさんのお友達にも支えられたとのこと、「主人の介護中も、看取った後も、入居者の方々や、趣味のお友達が常に声をかけてくださり、小旅行や季節ごとの花見ドライブ、食べ歩き等、楽しく過ごすことができました。若い時に入居して元気があったから、外に出て行くこともでき、その人達のおかげで随分救われました」と振り返られます。

また、ご自身も昨年大病を患われましたが、前と変わらないご状態まで回復され、今回のインタビュも快く受けてくださいました。「部屋で友人と電話をしていた時に、具合が悪くなりました。その時話していた友人が、私の異変に気付いてグランガーデンに連絡してくださって、すぐにスタッフが対応してくださったおかげで三か月

の入院の後、現在安心して過ごしています。今回ほどここに入居して良かった！と思ったことはありません。遠方にいる子供たちも、とても安心してくれていました」

ご入居されてからの12年を振り返られ「主人の病に寄り添った6年間、一人になつての6年。いつも人の温かさでグランガーデンのスタッフに支えられた日々でした。これも、主人がグランガーデンの入居に快く賛同してくれたことが始まりだと思います」と、穏やかな笑顔でお話いただきました。

